

大正十二年二月号

# 新特撰樂譜

問答体

齊唱獨唱

## 椿

犬童球溪作歌  
徳増春三作曲

## 春

中材雨江作歌  
松木光一作曲

伴奏附

伴奏附

第七十七編

主幹 原田比古士良

成樂會編

## 椿

(問答体)

犬童球溪作歌  
徳増春三作曲

椿

犬童球溪作歌

(子供) 問

チラチラチラチラ雪が降る、隣の内の築山の  
椿の花がふる／＼と、ひざりふるへて立つてゐる

(椿) 答

ザラザラザラザラ風が吹く、私が何で寒からう  
霞や雪が降つたさて、赤い顔して笑つてる

(子供) 問

ホタツホタツホタツホタツ花が散る、隣の内の築山の  
椿の花がホタツホタツ、早く一緒に拾ひませう

(椿) 答

ホタツホタツホタツホタツ又落ちる、皆さん何うか大切に  
足でふまずに手にさつて、糸に通して下さいな

春

中村雨紅作歌

堤の極野の菫

裏の畠の桃の花

菜の花田圃の蓮華草

花は霞の中で咲く

高いみ空の雲雲雀

里の頬白 むら雀

山雀 小雀 四十雀

鳥は霞の中で啼く

野原も山も赤々さ

花に曇りし春日和

微に遠く消れていく

鐘は霞の中で鳴る

成 樂 會 に つ い て

- ◎毎月趣味を同じうする人々にのみ分ける爲に新進名家に依頼して小學校や中等學校の唱歌科の参考鑑賞資料となるべき尤も清新高尚而も奥行のある藝術的教育的 シーツ ミニーツツク(新特撰樂譜)を編輯するのが主なる目的であります。
- ◎新特撰樂譜は毎月二種(姉妹編歌曲をなむ)宛同時に出します。今月は其第七十七編と第七十八編とを出しました。なほ別に時々別紙廣告の通りの高等特撰樂譜と云ふ大きいものも出します。
- ◎會費一ヶ月金貳拾五錢宛數ヶ月分まとめて前納(振替東京一八一五三番成樂會宛)せられた向は共鳴者として會員名簿に登録して本部から毎月直接非賣品樂譜を發送致します。但し團體前金特別割引、其世帯係幹事優待のこと。
- ◎殘本少々づゝあり一度御照會を乞ふ。

大正十二年二月三日印刷  
大正十二年二月六日發行

非賣品

編 者 成 樂 會

右代表者 原田彦四郎

福岡市土手ノ町十七番地

振替東京一八一五三番

印刷者 安部 俊 雄

東京市神田區三崎町三ノ一

發行所 音 樂 社

東京市神田區三崎町三ノ一

東京市神田區三崎町三ノ一